

令和 7 年 第 3 回臨時会

令和 7 年 7 月 8 日 開会
令和 7 年 7 月 8 日 閉会

網 走 市 議 会

令和 7 年網走市議会第 3 回臨時会会議録目次

〔 7 月 8 日（火曜日）第 1 日〕

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	1
説明のため出席した者	1
事務局職員	1
開会宣告	1
本日の会議録署名議員	1
諸般の報告	1
日程第 1 会期の決定	2
市長のあいさつ	2
日程第 2 議案第 1 号	2
日程第 3 委員会審査報告（議案第 1 号）	3
村椿議員（討論）	3
閉 会	4

7月8日 (火曜日) 第 1 号

令和7年第3回臨時会
網走市議会会議録第1日
令和7年7月8日（火曜日）

○議事日程第1号

令和7年7月8日午前10時00分開会

日程第1 会期の決定

日程第2 議案第1号

○議事日程第1号の追加

日程第3 委員会審査報告1件（議案第1号）

○本日の会議に付した事件

その他会議 会期の決定（決定）

に付した事

件（1）

議案第1号 令和7年度網走市一般会計補正予算
（原案可決）

健康福祉部参事監

農林水産部長

観光商工部長

建設港湾部長

水道部長

庁舎整理室長

市民環境部次長

企画調整課長

総務防災課長

財政課長

廃棄物処理広域化推進室参事

廃棄物処理広域化推進室参事

都市整備課長

永森浩子

佐藤岳郎

北村幸彦

立花学

柏木弦

武田浩一

寺口貴広

佐々木司

日野智康

小西正敏

田中正幸

松井直之

村上雅彦

○出席議員（15名）

石垣直樹

井戸達也

小田部照

金兵智則

栗田政男

里見哲也

立崎聡一

永本浩子

平賀貴幸

深津晴江

古田純也

古都宣裕

松浦敏司

村椿敏章

山田庫司郎

教 育 長

学校教育部長

社会教育部長

木野村 寧

高橋善彦

伊倉直樹

○事務局職員

事務局 長

次 長

総務議事係長

総務議事係

係

岩尾弘敏

本橋洋樹

和田亮

平間公稀

山口諒

午前10時00分開会

○松浦敏司議長 おはようございます。

ただいまから、令和7年網走市議会第3回臨時会
を開会いたします。

○松浦敏司議長 本日の出席議員は15名で、定足数
に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きま
す。

本日の会議には、次の議員から欠席の届出があり
ましたので報告します。

欠席、澤谷淳子議員。

○松浦敏司議長 本日の会議録署名議員として、深
津晴江議員、古都宣裕議員の両議員を指名いたしま
す。

○松浦敏司議長 次に、諸般の報告は既にお手元に

○欠席議員（1名）

澤谷淳子

○説明のため出席した者

市 長 水谷洋一

副 市 長 後藤利博

企画総務部長 秋葉孝博

企画総務部参事監 小松広典

市民環境部長 田邊雄三

健康福祉部長 結城慎二

配付しておりますから、それによって承知願います。

日程に従い、直ちに議事に入ります。

○松浦敏司議長 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。

まず、議会運営委員長から、本臨時会の会期及び運営に関する諸般の事項について、発議を求めます。

井戸達也議会運営委員長。

○井戸達也議員 ー登壇ー 本日をもって招集されました、本年第3回臨時会の運営に関する諸般の事項を協議するため、去る7月4日に議会運営委員会を開催しましたので、ここにその結果を御報告申し上げ、あわせて会期の決定に関する動議の提出に代えますとともに、今議会運営に関する諸般の事項につきましても議員皆様の御了承と御決定を賜りたいと思います。

まず、議運当日におきます本臨時会の付議予定案件は、議案1件、その他会議に付すべき事件1件の合わせて2件であります。

以上のような案件と状況から判断いたしまして、会期は本日1日とすることがよろしいということになった次第であります。

どうか本会議におきましても、議運の決定どおり御了承と御決定を賜り、議事を進められますようお願い申し上げます、当委員会の結果報告といたします。

○松浦敏司議長 ただいま、議会運営委員長から報告と発議がありましたが、そのとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、本臨時会の会期は本日1日とし、運営に関する諸般の事項につきましても、発議のとおり決定いたしました。

なお、本日の議事日程は、あらかじめ議会運営委員会で決定のありました内容をもってお手元に配付しておりますから、それによって承知願います。

○松浦敏司議長 それでは、ここで開会に当たり、市長から挨拶があります。

市長。

○水谷洋一市長 ー登壇ー 令和7年第3回臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、何かと御多用の中、御参集をいただき、御審議賜りますことに厚く御礼を申し上げます。

さて、本臨時会に御提案を申し上げております案件は、広域廃棄物中間処理施設整備に係る調査費などを追加する一般会計補正予算についてであります。

議案の細部につきましては、後ほど担当者から御説明を申し上げますので、よろしく御審議を賜りますようお願いを申し上げ、開会に当たっての御挨拶とさせていただきます。

○松浦敏司議長 次に、日程第2、議案第1号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

企画総務部長。

○秋葉孝博企画総務部長 ー登壇ー ただいま御上程いただきました議案第1号令和7年度網走市一般会計補正予算につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

議案資料1ページ、資料1号を御覧願います。

1、歳入歳出予算の補正でございますが、一般会計で4,766万4,000円を追加しようとするものでございます。

款項の区分及び金額につきましては、議案の第1表に記載のとおりでございます。

次に補正予算の内容でございますが、別冊でお配りしております事項別明細書4ページから5ページを御覧願います。

衛生費の清掃費で、ごみの広域中間処理施設の整備に係る経費として4,766万4,000円の追加でございます。なお、財源内訳は、特定財源では負担金で3,972万円の追加、一般財源では財政調整基金繰入金で794万4,000円を追加しようとするものでございます。

以上、議案第1号につきまして、提案理由の御説明を申し上げましたが、よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

○松浦敏司議長 以上で、議案の提案理由の説明を終わります。

それでは、ただいま提出されました議案第1号につきまして、議会運営委員会の決定に基づき、直ちに議事を進めることとし、大綱質疑を行います。

大綱質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

大綱質疑なしと認めます。

それでは、ただいま上程されました議案第1号につきましては、お手元に配付しております議案付託区分表のとおり、所管の常任委員会に付託の上、会期中に審査することにしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、そのように決定いたしました。

○松浦敏司議長 ここで、常任委員会等を開催する必要がありますので、暫時休憩いたします。

再開は追って予鈴をもってお知らせしますから、承知願います。

午前10時08分休憩

午後1時05分再開

○松浦敏司議長 休憩前に引き続き、再開いたします。

ここで諸般の報告の追加について報告いたします。

お手元に配付のとおり、本臨時会の付議事件として委員会審査報告1件を追加しておりますので、御承知願います。

次に、議事日程第1号の追加についてお諮りいたします。

お手元に配付のとおり委員会審査報告1件が提出されておりますので、議事日程第1号の追加のとおり決定したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、お手元に配付の議事日程第1号の追加のとおり決定されました。

○松浦敏司議長 次に、日程第3、委員会審査報告1件、議案第1号を議題といたします。

本件は、休憩前の本会議において所管の常任委員会に付託した案件でありますので、その審査結果について委員長の報告を求めます。

文教民生委員会、古田純也委員長。

○古田純也議員 ー登壇ー 本臨時会において、文教民生委員会に付託されました議案につきまして、その審査経過と結果について御報告申し上げます。

当委員会に付託されました議案は、議案第1号令和7年度網走市一般会計補正予算についての1件であります。

本件につきましては、先ほどの本会議におきまし

て当委員会に付託され、休憩中に開催しました委員会において慎重に審査を行ったところであります。

審査の結果といたしましては、議案第1号につきましては委員全員の一致により原案可決すべきものと決定したところであります。

以上が、文教民生委員会での審査経過と結果であります。

議員の皆様におかれましては、当委員会の決定に御賛同賜りますようお願い申し上げまして、当委員会の審査結果の報告といたします。

○松浦敏司議長 以上で、各委員長の委員会審査報告を終わります。

これより、委員長報告に対する質疑に入ります。

各委員長の報告に対し、質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。

討論の通告がありますので、発言を許します。

村椿敏章議員。

○村椿敏章議員 私は、議案第1号令和7年度網走市一般会計補正予算について、反対の立場から討論を行います。

この補正予算は、1市5町によるごみの広域化の協議が進められ、先月27日に広域化推進協議会において美幌町報徳が建設候補地に決まったことから、次の段階に進めるとして、循環型社会形成推進計画の見直し、各市町のごみの組成調査、建設候補地の事前調査を行うものです。文教民生委員会では、24時間運転には1時間当たり0.9トンのゴミが必要で、二つで43トンの炉となることがわかりました。

環境省は、できるだけ効率の良い24時間運転の検討や、適正な規模の焼却炉の検討を求めています。本当に、焼却方式が人口7万人と少なく、人口減少が著しく進む斜網地域に合っているのかどうかも、はっきりさせないまま進めていることが問題です。

今出されている計画は50トンの焼却炉で生ごみも燃やすとしています。しかし現在、網走市の生ごみは1日当たり約8トン排出され、そのうち75%の6トンが堆肥化され有効活用されています。生ごみを燃やさない場合には、どうなるのかということも検討が見えません。そうした比較検討も示さずに、50トンの焼却炉を作るから生ごみは燃やしますということに、市民は納得できるでしょうか。

網走市のごみの処理の基本は、できるだけ分別してごみを出さない再利用・再使用であり、生ごみが堆肥化されている量は、計画可燃ゴミの30%にも及

びます。燃やさないからCO₂の排出量は少なく、空気を送りながらの発酵により、温室効果ガスであるメタンガスも発生しません。これまで市民が取り組んできたことを生かすべきです。

令和4年2月の文教民生委員会の提言では、焼却の導入については市民の間でも様々な見解があることから、スピードや結論だけを重視した検討では市民の理解や共感を得ることが困難だとしています。昨年、建設場所が撤回になり、それまで行ってきた環境や水質、建設地の現況調査、計画書の製作など、市民の税金が無駄となりました。同じ失敗を繰り返さないためには、焼却が本当にいいのか、生ごみを燃やすか堆肥化するかの比較検討資料を市民に示して、理解や共感を得ることではないでしょうか。場所が決まったからといって、こうした早急な計画の策定に進むことには合意できません。

以上、基本的な理由を述べて反対討論といたします。

○松浦敏司議長 以上で、通告による討論は終わりました。

ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

これにて、討論を終結いたします。

それでは、上程中の議案第1号を採決いたします。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。

議案第1号につきましては、委員長の報告のとおり、可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立多数であります。

よって、議案第1号は、委員長の報告のとおり可決されました。

○松浦敏司議長 以上で、本臨時会の付議事件は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和7年網走市議会第3回臨時会を閉会いたします。

大変御苦労さまでした。

午後1時13分閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

網走市議会議長 松 浦 敏 司

署名議員 深 津 晴 江

署名議員 古 都 宣 裕